

そよかぜ No.15

学校が再開されました。インターネットやSNSに関する人権講演会を9月に予定していましたが、冬に延期になりました。大事なことから、講演会までの間にも一人ひとり考えてほしいと思っています。そこで、今回はインターネットやSNSと人権に関する内容にしました。みなさんのすぐそばにある、みなさんの手の中にある物事についてのお話です。

◆インターネット・SNS とどのように付き合うか

インターネットやSNSにかかわる悲しい出来事が後を絶ちません。LINEやtwitterで悪口やひどい言葉を書かれたりして、自分の命を絶ってしまった子がいるというニュースをみなさんも見聞きしたことがあるでしょう。スマートフォンを多くの人が持つようになり、誰でも簡単に思いや考えを書いて伝えられるようになりました。便利なきときもありますが、使い方を間違えると誰かの命を奪ってしまうことにもなるのです。

高校はこれからですが、小学校や中学校ではタブレットを使った授業が始まっています。昨年、そのタブレットを使いたいじめがあったそうです。ある子に対して、ひどい言葉が、2年にもわたりチャットに書きこまれました。書かれた子は自殺しました。その子の気持ちやご家族の気持ちを想像すると、大変苦しくなります。言葉では表せません。このようなインターネットやSNSでのいじめ、差別等は、残念ですが今も起こっています。以下にインターネットやSNSにおける人権侵害の特徴と、使うときに気をつけることをのせておきます。人の命を奪うことなど、あってはいけません。

【インターネット・SNSにおける人権侵害の特徴】

- ・加害者になりやすい（いつでも、だれでも）
- ・被害がすぐに拡大する（すぐに広まる）
- ・完全には消せない（残ってしまう）



【気をつけること】

- ・相手の立場に立って表現する
- ・差別、誹謗中傷、攻撃的な言葉や悪口などを書かない
- ・うわさやうそ、デマ（はっきりしないこと）などは書かない
- ・個人情報（名前、住所、電話番号、写真など）は投稿しない

※被害にあったら・・・記事の削除要請や発信者情報の開示請求ができる

（書きこみを消してもらい、誰が書いたかを調べてもらうことができる）

相談先の例：違法・有害情報相談センター（<https://ihaho.jp/>）＊総務省支援事業

※いま苦しんでいる人へ

もし、いまSNSやインターネットで悪口を書かれていたり、誰かにいじめられたりしている人がいたら、どうか信頼できる人に「助けて」と言ってください。相談してください。みんなであなただを守ります。必ずあなたを助けてくれる人、あなたを支えてくれる人はいます。スマートフォンの中だけがすべてではありません。苦しいときは、そこから逃げてください。あなたの命を大事にしてください。そして、あなたとつながっている大切な人たち、家族、友人、先生たちのことを思ってください。出会ったときから、私たちはつながっています。人の命を軽くみるような人たちに、どうか負けないでください。

*「子どもSNS相談みえ」のチラシをクラスに貼ってもらいました。昇降口横の人権掲示板などにも貼ってあります。この「そよかぜ」といっしょにホームページにものせました。LINE(ライン)で相談することができます。また、電話で相談する方法もついています。詳しくはチラシを見てください。

「子どもSNS相談みえ」

いじめなどについて悩んだ時は、一人で悩まないで、気軽に相談してください。



- 相談の方法 ●
- ① 右のQRコードをLINEアプリで読み取って、「子どもSNS相談みえ」を友だち登録します。
- ② 相談する言語を選んでください。(日本語以外の言語でも相談できます。)
- ③ 「子どもSNS相談みえ」に、トークでメッセージを送ると、あなたの悩みについて専門の相談員と一緒に考えます。

中高生が対象です



1令和4年3月31日
まではこのQRコード
です。



● How to contact us ●

- ① Scan the QR code using the LINE app.
Add "Kodomo SNS Soudan Mie" as a friend.
- ② Please select the language you would like to consult.
- ③ Send a message to "Kodomo SNS Soudan Mie".

※新型コロナウイルスやワクチン接種にかんする

偏見・差別・誹謗中傷・デマ・うわさ ぜったいにやめて!!

新型コロナウイルスには、いつでも誰でもかかることがあります。これまでのいろいろなときに、いろいろな人が伝えてきたとおり、新型コロナウイルスにかかった人に安心して休んでもらうには、安心して戻ってきてもらうには、周りの人たちがどのようにかかわるのか、行動するのが大切です。個人を特定したり、誰かを傷つけたり苦しめたりするような書きこみや発言、デマやうわさを流すことは、ぜったいにやめてください。

また、ワクチン接種が少しずつ進んでいますが、事情があつて打てない人や、打ちたくないと思う人もいます。打っていない人に対する差別や攻撃もやめてください。一人ひとりの事情や思いは違うということも、覚えておいてほしいと思います。

飯野高校はシトラスリボンプロジェクトに賛同しています。

~We live to be happy by sharing things and feelings.~

「わたしたちは、しあわせになるためにいきている。ものやきもちをわかちあって・・・」



Citrus Ribbon
PROJECT